

医療安全教育セミナー2011 夏季

(日本語社会人教育プログラム)

— 医療安全の最先端技術 —

事前配布資料

期 間: 2011 年 8 月 1 日(月)～3 日(水)

会 場:

東京大学医学部鉄門記念講堂(東京大学医学部教育研究棟14 階)
〒177-0033 東京都文京区本郷 7-3-1



主 催: 国際予防医学リスクマネジメント連盟

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-36-2-103

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

(Tel/Fax) 03-3817-6770

参加者への注意

- 1) テキストおよび領収書は8月1日朝の受付でお渡しします。
- 2) 受講修了書は8月3日の最終講義後にお渡しします。
- 3) 講師控え室: 東京大学医学部教育研究棟 14 階 講堂ロビー

受講対象者: 学会員、医療施設経営者、医療安全管理者(医科と歯科)、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

本教育プログラムは、高度な医療安全活動を構築するための最新の資料を与えるもので、内容は毎年新しい話題を取り上げています。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2010年度の研修教科内容の1部にもなります。この場合は、2010年度冬季セミナー(2011年1月の3日間実習)と併せて6日分を申請することをお勧めします。平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。参加者には受講証明書を発行いたします。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

(以下は、平成18年度診療報酬改定に係る通知等に係る疑義解釈資料2から「医療安全対策加算」の項の抜粋)

【医療安全対策加算】

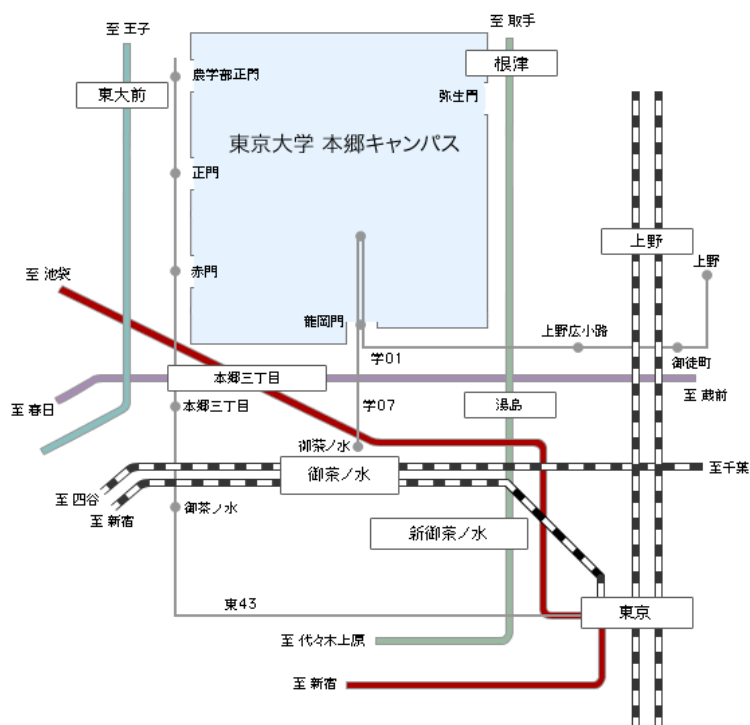
(問15) 医療安全管理者とは看護師又は薬剤師でなければならないのか。事務職員でもよいのか。

(答) 適切な研修を受けた医師、看護師、薬剤師等の医療有資格者であり、事務職員は含まれない。

(問16) 適切な研修とはどのような研修か。

(答) 国及び医療関係団体等が主催する研修であって、医療安全管理者として業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上又は5日程度の研修。講義又は具体例に基づく演習等により、医療安全に関する制度、医療安全のための組織的な取組、事例分析・評価・対策、医療事故発生時の対応、コミュニケーション能力の向上、職員の教育研修、意識の向上等について研修すること。

交通案内

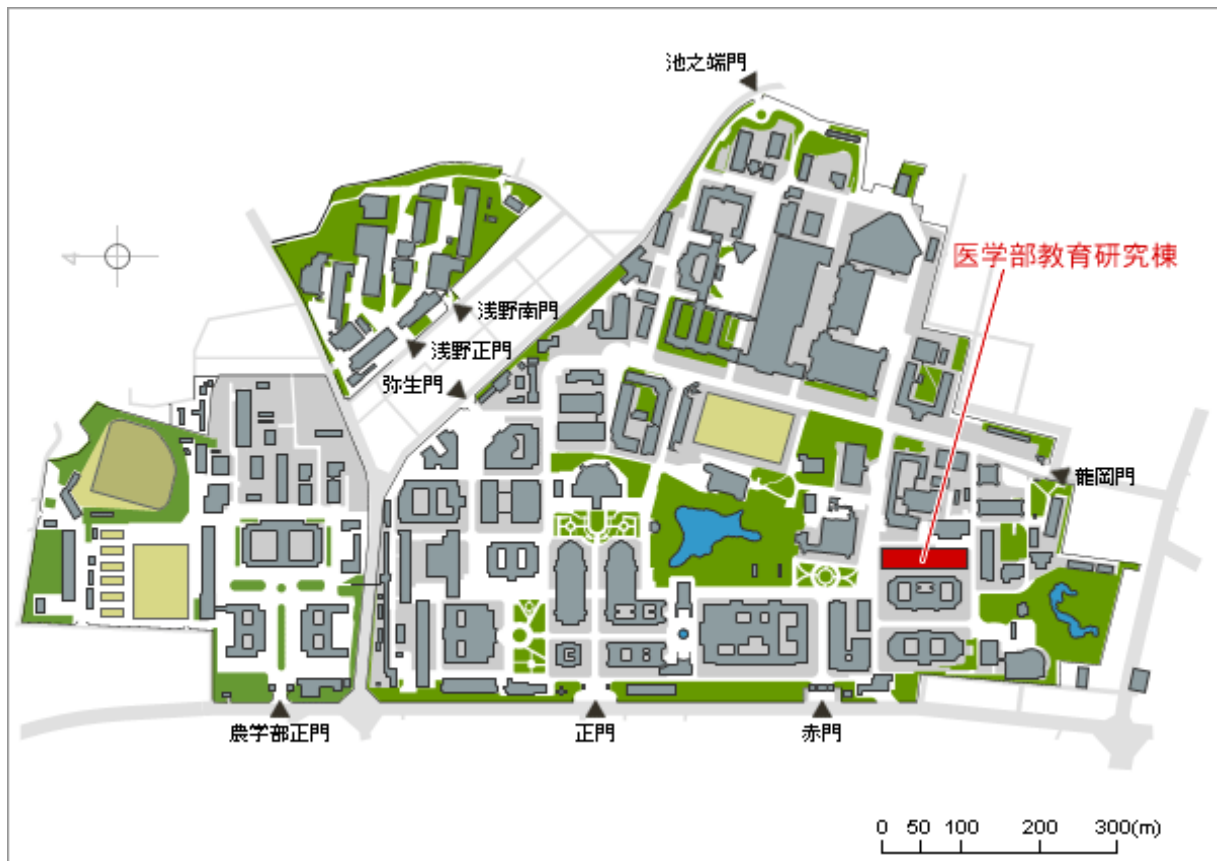


最寄り駅		所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)		徒歩 8 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)		徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)		徒歩 1 分
お茶の水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅、王子駅又は東 43 荒川土手行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
上野駅及び御徒町駅 (JR 山の手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅行 — 湯島四丁目下車(御徒町駅のみ)
	学バス利用	学 01 東大構内行 — (龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

東京大学医学部教育研究棟 14 階、鉄門記念講堂

電話：03-3812-2111



プログラム

(第1日目) 2011年8月1日(月) 午前9時～午後5時

東京大学医学部鉄門記念講堂

『医療安全の動向と調査・教育』

受付開始 午前8時

午前9時 開 会

午前9時～午前9時30分 ガイダンス

午前9時30分～午前10時30分 (質疑5分を含む)

「医療事故発生状況に関する日本と海外の動向」

長村 文孝

東京大学医科学研究所附属病院医療安全管理部部長

午前10時30分～午前10時40分 小休憩

午前10時40分～午前12時 (質疑5分を含む)

「院内安全教育の新しい取り組み - OJT 方式によるリスク感性の教育」

釜 英介

都立駒込病院

午後12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

「事故報告から医療事故の原因を発見する ---- 患者の立場から」

柴田 義朗

柴田・羽賀法律事務所、早大卒

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

「医療関連死の解剖情報の医療安全活動への活用について」

吉田 謙一

東京大学大学院医学研究科法医学・医事法学、教授

午後2時50分～午後3時 小休憩

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

「TeamSTEPPS - チーム医療におけるコミュニケーションの新技术」

橋本 重厚

福島県立医科大学医療安全管理部、教授

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

「リスクマネージャーサポートツール」

山本 貴章

東京海上日動メディカルサービス社、医師

午後5時 第1日目閉会

(第2日目) 2011年8月2日(火) 午前9時～午後5時30分

東京大学医学部鉄門記念講堂

『医療安全の最先端技術』

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前9時50分 (質疑5分を含む)

「ISO ツールによる院内リスク管理 --- 実例から見た考え方」

大田 喜孝 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 情報システム部部长

午前9時50分～午前10時 小休憩

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

「オペレーショナルリスク管理の考え方と方法」

青島 健二 東京海上リスクコンサルティング社ビジネスリスク事業部主席研究員

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

「医療事故における病院の危機管理システム・医療事故緊急対応のあり方」

島本 和明 札幌医科大学学長、
第10回日本予防医学リスクマネジメント学会学術総会会長

午前12時～午後1時30分 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

「臨床検査の危機管理」 --- 日本臨床衛生検査技師会の推薦

町田 幸雄 日本医科大学千葉北総病院医学検査部

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

「医療安全の戦略的マネジメント --- バランススコアカードを用いて」

末盛 泰彦 九州医療センター麻酔科

午後2時50分～午後3時 小休憩

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

「患者の異常の早期発見のための院内教育、並びに医療安全のための初期教育プログラム」

井上 文江 飯塚病院 医療安全管理室

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後5時30分 (質疑5分を含む)

「イギリスの医療安全活動について」

武藤 正樹 国際医療福祉総合研究所長・国際医療福祉大学大学院教授

午後5時30分 第2日目閉会

(第3日目) 2011年8月3日(水) 午前9時～午後4時

東京大学医学部鉄門記念講堂

『医療安全のリスクコミュニケーションとコーチング』

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前12時 (質疑10分を含む。午前10時30分～午前12時は小休憩)

「医療安全のためのリスクコミュニケーションの現状と課題」

荒木 登茂子 九州大学医学部医療コミュニケーション分野教授

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後2時20分

「看護師の法的責任」

荒井 俊行 弁護士、東大卒

午後2時20分～午後2時30分 小休憩

午後2時30分～午後4時

「医療安全のためのコーチングの考え方と技術」

出江 紳一 東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野教授

午後4時 全体閉会

飲食について

生協中央食堂(安田講堂前広場地下、会場より徒歩5分)が開店していますが、その他の学内食堂もすべて開店しています。

大学赤門および正門の向かい側、および本郷三丁目交差点付近(会場より徒歩10分)民間の飲食店・コンビニがあります。日曜日ですが本郷3丁目交差点付近のお店は開いています。

鉄門講堂のある建物1階には飲料品の自動販売機があります。

講堂内での飲食の際にはフロアーじゅうたんを汚さないよう、お気付けてください。また、ごみは各自でお持ち帰りください。

